

多角的貿易体制(MTS)の支持に関する議長声明（2016 年 APEC 貿易担当大臣会合）

（骨子）

- 多角的貿易体制の価値、中核性、優位性を再認識。
- 第 10 回 WTO 閣僚会議（MC10）の成果を高く賞賛。WTO に体现された多角的貿易体制強化の取組継続への強いコミットメントを表明。
- 開かれた市場の維持は、持続可能な世界経済成長の要であることを再確認。スタンダードスティルとロールバックへのコミットメントを再確認、スタンダードスティル・コミットメントを 2020 年まで延長すべき。WTO 等の国際機関による保護主義への監視を支持。
- ナイロビ宣言のすべての要素を認識し、ドーハラウンドの残された課題と世界経済に関する共通の関心と重要性を持つ課題（いわゆる「新たな課題」）の重要性に言及。MC11 を含む多角的貿易体制における重要な成果を出すため、将来の共同作業のために方向性を定め、連帯の精神を奨励。
- 2016 年末までの貿易円滑化協定(TFA)発効のため、未受諾メンバーの最大の努力を要求。
- 農業貿易改革の推進に対する強いコミットメントを再確認。ナイロビの成果の輸出補助金合意の実施等を歓迎。TRIPS 協定改正議書の受諾を奨励。
- 二国間、地域間、複数国間協定の重要性和グローバルな自由化における補完的役割を認識。
- 情報技術協定(ITA)の予定どおりの実施を奨励。環境物品協定(EGA)の可能な限り早期の妥結へ倍加された努力を奨励。
- 途上国の世界貿易への参画を促進するための「貿易のための援助」を含む、技術支援及び能力構築に関する取組を支持・奨励。
- 開発の促進剤としての貿易の役割及び「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ（SDGs）」達成に向けた WTO の貢献を認識。

（了）